

# 健康と光線

## はじめに

既に紀元前に光線療法を小児の健康面に応用したのは、近代医学の祖と呼ばれているヒポクラテスやヘロドートですが、虚弱児童を屋外に出して日光浴を行わせ、大いなる成果を挙げたことを書き残しています。その後、中世紀から一七世紀まで、光線の医学的応用は寧ろ蔑視され、一八世紀になって、フーランドが腺病質の子供を日光療法を用いて治療しましたが、これが近年になって光線療法を小児へ応用した濫觴と言われている。爾来、小児に対する日光療法は主に保健的效果を求めて応用され、一九世紀後半にはロリエ博士によってスイスアルプス山中に日光浴小学校が建てられ、虚弱児童を強壮な子供にする上で多大の実績を挙げたことは本紙上に既述した通りです。(現代生活と光線浴 昭和六一年七月一日号)

## 見落とされ勝ちな

### 光線浴の効果

一七世紀中頃のイギリスでクル症が多発しました。これは産業革命によって生じたスモッグが空を覆って紫外線を遮り、各地から集められた労働者の子供

達は日の当たらないスラム街での生活を余儀なくされたためです。しかし当時の医学界には、光線欠乏がクル症多発に関係していた点に気付いた人はおりませんでした。や

## 光線浴が小児の健康面に及ぼす影響

### 自然に存在する強壮効果を手中に

サナモア光線協会  
サナモア中央診療所  
医学博士 宇都宮 光明

## 小児のカルシウム

### バランスを正に保つ

成人は体内に約1kgのカルシウムがあります。その九〇%は骨にあり、残りの一%が骨以外

に分布します。一日のカルシウムの移動は、腸管から一五〇mg、二〇〇mgのカルシウムを吸収し、ほぼ同量を腎から尿中に排泄します。

## 発行所

〒153  
東京都目黒区目黒  
4-6-18

## サナモア光線協会

年4回発行  
会費 年500円  
電話 東京(03)  
793-5281  
712-5322

今世紀の始め、未だクル病の原因が分からなかった時代には、クル病研究者の多くは病因を低栄養や運動不足に求めていました。一九〇八年、グラスゴー大学のフィンドレーは、子犬を二群に分け、一群は狭い檻に入れ、一群は放し飼いにし、栄養価の高い同じ食事で飼育したところ、檻に入れた犬はクル病に罹ったのに、放し飼いの犬はクル病にならなかったことから、病

因は運動不足であると結論しました。この実験では檻に入れた犬が日光を浴びなかった点

## 冬から春にかけてが

### 要注意

は見事に無視されたのです。一九一二年、パリのラクツインスキーは同じ母親から生まれた二匹の子犬を使い、一匹は放し飼いにし、残りの一匹は運動には十分な大きな換気の良い檻に入れてから覆いをして日光を遮り、同じ人工飼料で6週間飼育して、日光を遮った子犬のみ重症なクル病に罹ることを証明した上で、二匹の骨を分析してクル病犬ではリン酸カルシウムが著明に減少することを明らかにして、主因は日光の欠乏と結論づけました。

戦後、日本が高度成長を成し遂げるに連れて、私達の栄養状態は顕著に改善し、子供達の身長伸びは目を見張るものがあります。しかし、単に体格だけでなく、健康、運動能力をも包摂した身体が強さ、即ち体位の向上という点では一抹の不安があるようです。その原因の一つに、子供達が屋外で自由に遊び、澄み切った空から燦々と降りそそぐ陽光の下で光線を浴びる機会が奪われたことがあります。これから日差しが弱まる季節を迎えます。日照の季節変動に伴う骨の脆弱性に関する研究でも、老若男女を問わず冬から春にかけて骨が最も脆くなることを示しています。特に発育期にある子供では歪みが強く出ます。この面からもサナモアを大いに活用してください。





「秋の風」

宇都宮義真撮影



## 老人病科

老人には老人に特有な生理機能があり、老人病があります。従って、小児科や婦人科があるように、老人病を専門に扱う老人病科があってもよい筈ですが、

日本では未だ余り聞かない診療科目です。しかし、最近アメリカでは、老人病を専門に扱う老人病科というのができて押すな押すなの大繁昌だそうです。そこで何事もアメリカ好みの日本のことですから、やがてアチラにもコチラにも老人病科の看板が林立し、老人病専門医が輩出する日も近いと思われます。

ニューヨーク医師会、老人病科小委員長、ウードクラムプトン博士は、「身体の老齢化の速度は人によって違い、年齢は同じ六十歳の人でも、心臓や腎臓や肝臓は四、五十代の人もある。七、八十代の人もある。それなのにやみくもに三十歳の人と同じ生活をしようとして無理をする人があるが、これは身の破滅である」と戒めています。

## 老人病

中年以降の病気は、表面に現われた病気以外に離れた場所に

本当の原因があることが多いのが特徴です。心臓病でも原因は動脈に脂肪がついて血流を阻害する結果、心臓に負担をかけ障害を与えていることがあります。また長い間の不適当な食物のた

# 老人病科GERIATRICS は何をするか

宇都宮 義真

めに色々な症状を起こしていることもあります。

従って、老人病では身体の悪い部分だけにこだわらず、身体全体をみて、自然に身体を改善して悪い部分がなくなるように

しなければなりません。

統計によると、六十歳以上になると大抵一つから八つ位の病気をもち、四人に三人はカルシウムや鉄や蛋白質やビタミンのうちどれかが不足しているとのことです。

老人病学の権威者、ワードスチーグリット博士は、「四十歳以上の人の病気は、色々な原因が重なって起こり、若い時より低抗力が弱く、予告なしに来る点から、著しく危険である」と述べています。

## 老人病科の仕事

老人病科の仕事は、決して奇蹟を起こすことなく頗る平凡です。まず病気を治すと言う狭い考え方を捨て、健康を保つ工夫から始める必要があります。その方が金もかからず賢明だからです。

前述の如く、中年以上の人の大半に栄養不足があり、これが老人病と密接にかかわっています。

カルシウムは骨と血と組織の動きに欠くことのできないものです。不足すれば骨がガクガクになります。鉄は赤血球をつくるもので、足りないとい貧血を起し元気がなくなります。蛋白

質は組織を活性化します。

反面、脂肪や澱粉や砂糖の過食は、最も戒めなければなりません。年齢を問わず、体格の割合に体重の重い人に長命の人はあまりありません。

老人科でまずなすべきことは、食物の指導です。特に青野菜は三度三度欠かすことはできません。食事はゆっくりよくかむ必要があります。水分も身体のパランスをとる上で多めにとる必要があります。

## 年のせいにしない

年齢はいくつになっても気をつけられ、それだけの効果はありますから、年のせいで片付けではありません。アメリカの婦人は、皮膚のたるみやしわをとるために毎年五億ドルの化粧品を顔にぬっているそうですが、身体から改善する方が簡単に若々しい健康美が得られるのです。サナモアは、血液を浄化して新陳代謝を旺盛にして、何時までも若さを保つ上で寄与します。

「健康と光線」

昭和26年2月12日発行

老人病科GERIATRICSは何をするか―を転載した。



(鳥)類はビタミンDの不足に極端に抵抗性がなく、ビタミンD欠乏状態で飼育すると、産卵率、孵化率とも著しく低下する。このうち卵殻質の劣化及び産卵率の低下については、前号でウズラを用いて実験した高橋らの報告を引用し、日光を遮ってビタミンDを除いた飼料で飼育すると、カルシウムを十分に与えても二、三日で卵殻質は劣化して卵殻中のカルシウム量は約五〇%に低下し、それに伴って産卵率も半分以下になるが、そのウズラに必要な量のビタミンDを与えると、数日にして卵殻中のカルシウム量は元のレベルまで回復し、産卵率も並行して正常化することを述べた。

(次)に産卵期の鳥類のビタミンD代謝面で認める変化について言及する。既に述べたようにあらゆる生物に於いて、紫外線の作用で皮膚で生成されたビタミンDは肝臓で代謝された後に腎臓で代謝され、最も強力な活性型ビタミンDになって生体に必要な機能を果たしているが、人類で妊娠時に非妊娠時に比べこの値は著明に上昇する。これと同じ機構は鳥類にもあるの産卵期の活発なカルシウム代謝を円滑に進めるためにビタミンDの活性化が促進している可能性は容易に考えられるところである。

阿部らはこの観点から、産卵期と非産卵期に活性型ビタミンD値並びに活性化を司る腎内酵素活性性を比較検討した。その結果、産卵期に活性型ビタミンDも腎内酵素活性性も顕著に上昇することを立証したが、特に卵の卵殻が作られる輸卵管子宮部に卵がある間は活性型ビタミンDレベルは約3倍になることを報告している。

(一)これらの変化に伴って、小腸でのカルシウムの吸収が増加し、腎臓からのカルシウムの排泄が減少し、骨髄中の骨髄骨からカルシウムが放出される結果血中カルシウム値は上昇する。このカルシウムは輸卵管子宮部に運ばれて卵殻形成に関与するので、リドウルらはハトの産卵前後の血中カルシウム値の変動を調べ、産卵の4日前から上昇し始め、卵が輸卵管子宮部にある卵殻形成期に約2倍と最高値をとってから、4日後には元の値に戻ることを報告した。マクドナルドらは、ハトで認めた産卵期の血中カルシウム値の上昇は、産卵期に上昇する蛋白と結合したカルシウムが増えるのであって、通常の生理機能に関連するカルシウムイオンの値は変わらないと述べている。

## 応用光線療法学 (31)

### □ ビタミンDの作用 □

その 28

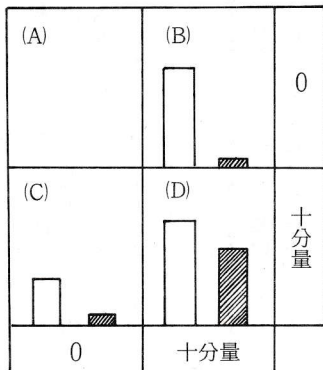


図. 鶏の親に、腎臓で代謝された二種のビタミンDを与えた際に、産卵率、孵化率に及ぼす影響。産卵率 (□)、孵化率 (■)  
(A): 完全なビタミンD欠乏状態では産卵、孵化とも起こらない。  
(D): 十分量のビタミンDを与えた場合。  
(H.L.Henryらによる)

医学博士 宇都宮 光明

(さ)て産卵したとしても、種族の保存という面では孵化しなければ何の役にも立たないものである。次にビタミンDと卵殻中のカルシウムが孵化に及ぼす影響について考察する。なお鳥類では、胚(孵化するまでの幼生時代)の形成及び生育に必要な全ての栄養は卵の中に含まれている。

(既)に前号で卵黄は肝臓で合成され卵巣に運ばれて卵胞内に蓄積することを述べたが、正常な親鳥が生んだ卵黄には胚の発育に必要な栄養と共にビタミンDが含まれている。例えば鶏の卵黄は約八〇IU(国際単位)のビタミンDを含み、胚が孵化する上で必要とするビタミンDを補っているのである。

(言)うまでもないが、ビタミンD欠乏状態にある鳥類では前述の変化が起こらないため、卵殻質の劣化、産卵率の低下を来すのである。翻って動物の繁殖率も、例えば人類では文化程度が高い文明国で、動物では動物園で飼育されている動物で低くなる傾向が認められているが、その原因の一部に潜在的なビタミンD欠乏状態が関係しているのかも知れない。

(鶏)は二一日目に孵化するがこの時点の鶏胚の骨組織には約一三〇mgのカルシウムがある。

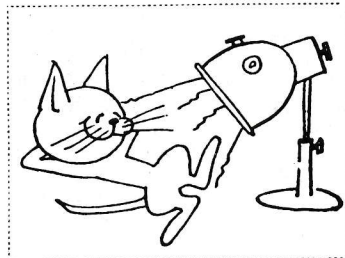
(二)のようにビタミンDと卵殻中のカルシウムは鶏胚の発育に必須な働きをしているため、ビタミンD欠乏症に罹っている親鳥が生んだ卵の孵化率は産卵率同様低下するのである。ここでビタミンDが孵化に及ぼす影響について記述するのに先立って、活性型ビタミンDについて若干補足すると、肝臓で代謝されたビタミンDは次に腎臓で代謝され、少なくとも三種の活性型ビタミンDになるが、これらは相互に変換しないことが分かっている。

(サ)ンドらは、ビタミンD欠乏食で飼育した鶏の生んだ卵を卵卵器の中で人工的に孵化させると、嘴に欠陥を生じて一八一九日で死亡することを明らかにした上で、親鳥の肝臓で代謝され卵黄に含まれるビタミンDを与えると正常に発育し孵化するが、腎臓で代謝された活性型ビタミンDの一種では改善しないことを報告した。

ヘンリーらは、サンドらの報告を確認した上で、腎臓で代謝された二種のビタミンDを併用して孵化に与える影響を検討した。その成績を図示したが、図に明らかなように卵の孵化率はビタミンD欠乏状態で顕著に低下し、完全な欠乏状態では全く孵化しない。

(三)れら一連の報告は、ビタミンDとカルシウムが鳥類の産卵、孵化に決定的な役割を果たしていることを示している。





## 一治験例報告一

### ☆足の母指の 壊疽(えそ)

症例 40歳 女性

症状 足の母指が赤く腫れて激しく痛み熱発したので医師の診断を受けたところ、ひょう疽と診断された。その時点では手術を勧められるとは夢にも考えず、投薬を受けながら毎日通院していたが段々悪化し、医師から壊疽を起しているの指を切断しなければならぬかも知れないと言われた。

大変なことになったと知人に話たら、光線療法を薦められ当所を紹介された。

療法経過 患部は変色して悪臭を放ち、痛ましい状態であった。

早速、BCカーボンで、一号と二号集光器を使い患部を表、裏から三十分照射した。またAカーボンで、腹、膝、腰、背に各五分照射した。この治療を毎日朝夕二回行ったが、二日目には痛みが和らぎ、三日目には患部から排膿し始め、一週間後には潰瘍部分の肉芽組織が盛り上がりてきた。この前後から殆んど自覚症はなく、全経過三週間治療した。

(指をおとさずに済んで助かったと喜ばれました。)

注…壊疽とは壊死に陥った組織が腐って融解すること。死滅した組織の部分は潰瘍になり、そこに生じた肉芽組織が癒痕化して治癒する。

### ☆光線療法雑話

先日、70歳の老女より電話、腰が痛いのでBBカーボンで照射していたら、知人から骨が悪いのならCを使用するように言われCCカーボンで治療したら、

### 「愛用三者」だより

#### ☆慢性気管支炎

神戸市 田淵房子

私は、75歳で七年以上も慢性気管支炎で悩んでまいりました。年を追うごとにひどくなり、今年になってからは夜屋の区別無しに咳込んで本当に苦しい毎日でした。

五月頃からは微熱があり、少し無理をすると三八度を越す状態でした。こんなわけで家事も出来ず、入院を勧められ

たが、二日目には痛みが和らぎ、三日目には患部から排膿し始め、一週間後には潰瘍部分の肉芽組織が盛り上がりてきた。この前後から殆んど自覚症はなく、全経過三週間治療した。

### ☆舌炎

症例 3歳 男児

症状 舌のほぼ中央部に直径〇・五—一cm程のタコの足の吸盤状の赤みを帯びて隆起したものが大小4、5個集まって、恰も花が咲いたような状態になっていた。患児は激しい痛みを訴え、母親に連れられて泣きながら来所した。

れましたが息子の強い希望で自宅で光線療法に踏み切りました。

今日で約一ヶ月になりますが、お陰様で平熱にもどり、咳込むことも無くなって感謝しております。食欲も出てきましたので完全に治癒するまで頑張つて続けたいと思います。

### ☆すっかり

#### サナモア党

八戸市 駒井妙子

体の具合がなんとなく悪く困っておりましてところ知人にサナモアを紹介されました。

### 療法経過 Bカーボンを使い、

患部には患児が嫌がらないように二号と三号集光器を交互に使用しながら三、四十分照射した上で、ABカーボンで一号集光器を使い、腹部(臍中心)、胃部、肝臓部、足裏に各五—六分照射した。

痛みは一回の治療で著しく改善したので、二日目、三日目は何処もABカーボンを組み合わせて同じように治療した。四日目には炎症は鎮まっております。患児も光線を掛けたがらなかったもので、全快として治療はしなかつた。

(本例は舌炎を起こす5、6日前から、3度の食事とお八つにハムばかり食べさせていたそうです。母親に食事指導をし、再発

現在、大変体調もよくなり重宝させて頂いておりますが、主人が肩凝りのためサナモアをつかいはじめて全治したのでがきついで家中すっかりサナモア党となり、毎日愛用させて頂いております。

知人、友人に一人でもサナモアの良さを知らしてもらいたい気持ちで一杯です。

今回、娘夫婦にサナモアをプレゼントしたいと思い御注文いたしました。主人も何よりの贈り物だと申しております。今後とも宜しく御指導下さいます様お願い申し上げます。

させないように注意しました。

前田光線治療所  
前田ミサ子氏報告  
TEL 〇九二一五八一—二〇三九

### ☆肛門周囲炎

症例 30歳 女性

症状 排便時の肛門の痛みが段々に増してきて、その内に激痛のため排便が思うように出来ない。尻を着いても痛く、発熱し、肛門周囲の表面は赤みを帯びて腫れ上がり、触れないほど痛んだ。

姉に奨められて来所。体温38度C、手術をしないで治したいので願いますと言われた。

療法経過 ABカーボンを使用、二灯照射法で治療した。先ず側臥位にして、患部(肛門)に一号集光器を使って六十分間照射してから、一台目(A)を腰に、二台目(B)を膝にセットして十分、次にBを下腹部、Aを足裏に移して十五分、そこで体位を仰臥位に変え、Aで右横腹、Bで左膝十分、次にAで右膝、Bで左横腹十分照射した。

数回の治療で排膿し自覚症は劇的に改善したが、完治するには約四十日を要した。

(肛門の病気の場合、化膿していれば六十分、化膿していなければ三十分を目安に照射します。)

川崎市 東京光線治療院  
海渡一三三氏報告  
TEL 〇四四一七二二—一五〇六七



## ■光線（日光）過敏症

内容を整理し理解し易くするため、前号に書いた著者の「光線（日光）過敏症」についての分類を再度掲載します。

（一）光線照射が原因に成る場合

1. 日光皮膚炎
  2. 日光蕁麻疹
  3. 薬剤性日光皮膚炎（薬剤性光線過敏症）
- （二）光線照射が悪化因子として作用する場合  
光線増悪性疾患（遺伝性疾患を含む）

## ■薬剤性日光皮膚炎

## （薬剤性光線過敏症）

前号で述べたことを簡略にまとめますと、

- （1）薬剤性日光皮膚炎とは、薬、食物、化粧品、石けん等の化学因子と光線（紫外線及び可視線）との共同作用によって生じる皮膚炎（反応）で、各々単独では起こらない。
- （2）発症機序から、

光毒性・個体の光線感受性を高める光感作物質が投与された際に見られる皮膚炎。

光アレルギー性・投与された薬剤は光感作物質でないが光化学反応を起こして抗原となり、一定の潜伏期を経て抗体を形成する結果起こる皮膚炎の二種類がある。

さて次に前号に続いて、発症機序別に原因について記載します。なお本文の薬剤という語句は光線過敏を起こすあらゆる物を包括しています。

## ①光毒性 Phototoxicity

太陽光線と特殊な化学物質を組み合わせると光線の皮膚に対する作用が増強することは数千年以前から知られており、古くから皮膚疾患の治療に応用されてきました。インドの聖典ヴェーダ（紀元前一四〇〇年頃）には、多くの植物に含まれているソラーレンを用いて白斑の治療をしたことが記述されています。

## 日光浴の功罪

### 皮膚に及ぼす影響（その2）

#### — 特に日光過敏について —

UVA療法）は、最近の研究で応用範囲を広げています。そのうち尋常性乾癬の光線療法（PUVA療法）については、昭和五十八年七月一日（No.230）に記載したので参照してください。

以下に現在知られている光毒性物質の主なものを列挙します

クロールプロマジン・精神安定剤として最も普遍的に使われています。本剤は光アレルギー反応にも関与します。

コールタール・一九二五年、メーヨー・クリニクスのゲッカイマンにより乾癬の光線療法に併用されています。（ゲッカイマン療法）。

前号に、光エネルギーを吸収した皮膚は励起状態になり光生物反応を惹起し光産物（例えばビタミンD）を生成しますが、この際に皮膚は広義の意味で炎症（皮膚紅斑）を起こしていることを述べた上で、この皮膚炎は日頃光線を浴びて皮膚に光線に対する防護層ある人では軽く済むのに、光線を浴びていない皮膚の薄い軟らかいところでは強く出る点から、文明が日常生活から光線を遠ざけたことが主因の文明病の観点から捉える必要のあることを述べました。従って殆どの皮膚炎は皮膚を徐々に光線に慣らすことで解決します。

しかし極稀に光線に対して皮膚が異常に過敏になることがあります。この日光過敏のうち、日光皮膚炎と日光蕁麻疹の症状並びに対策と薬剤性日光皮膚炎の発症機序については前号に記しました。今回は前号に引き続き薬剤性日光皮膚炎の残りから記述します。

## サナモア中央診療所

医学博士 宇都宮 光明

と、

ソラーレン・クレバーは植物中の光毒性物質による皮膚反応を植物性光線皮膚炎と表現しています。ソラーレンは野草を始め、パセリ、ニンジン、ボウフウ、レモン、ライム、イチヂク等にも少量含まれています。

テトラサイクリン・抗生物質として広く用いられています。

スルファニルアミド・サルファ剤で、光毒性、光アレルギー性の両者を起こします。

②光アレルギー Photallergy  
皮膚の化学物質が紫外線を吸収して出来る光産物が蛋白と結合して抗原になり、免疫反応で

抗体を形成して皮膚の光線過敏を起こします。従って光毒性反応と比較すると発症頻度は極めて低くなります。

光アレルギーを最も起こし易い原因として知られているのは、局所用殺菌剤・つい最近まで薬用石鹸、化粧品、シャンプー等に使われたハロゲン化合物（TCSA）。

香料・ジャコウ等、化粧品やアフターシェーブプローションに使用。

があります。またサンスクリン（日焼け止め）に含まれるPABAや漂白剤でも起こすことがあります。

なお極稀に治療薬が原因になる場合がありますので、病名と使用薬を挙げておきます。

■高血圧症・降圧利尿剤  
■糖尿病・経口糖尿病病剤  
■感染症・サルファ剤、抗生物質、抗真菌剤

■神経症等・精神安定剤（クロールプロマジン）  
■アレルギー性疾患・抗ヒスタミン剤

これらの薬を服用しているうちに、日光に露出した顔・頸、手などに湿疹様の発疹が出た場合には、光線に曝露しないようにすると共に直ちに服用を中止し、原因となった薬を究明して排除すれば、一―二週間後で事後の光線照射に何の支障も残さず治癒します。（六頁へつづく）



(五頁よりつづく)

## ■光線照射が悪化因子として作用する場合

### 光線増悪性疾患 (遺伝性疾患を含む)

ここに取り上げたのは、光線照射により増悪する疑いがあるため、医師に「日に当たらないように」と注意される病気です。この光線増悪は当該患者の一部に起こるのですが、サナモア使用の際にも注意が必要ですので簡単に記述します。

#### ①全身性エリテマトーデス

膠原病の一種で、紅斑性狼瘡またはSLEとも言います。本症の原因は不明です。全国に約九〇〇〇人の患者がいますが、性別では女性が九〇%を占め、二〇歳から四〇歳に好発します。時に生命にかかわる重篤な病気に属します。

臨床症状は、発熱、皮疹、関節痛、筋肉痛、内臓障害（特に腎障害を起こしやすい）等多彩ですが、目につくのは顔の紅斑です。紅斑は両側の頬と、これを繋ぐように鼻梁に生じますが、丁度蝶の顔に見えるため蝶形紅斑とかバタフライ顔顔貌と言います。

本症患者の皮疹は、日光や高圧水銀ランプを照射すると増悪します。しかし今でも増悪する機構はよく分かっていません。

作用波長は中波紫外線（三〇〇nm）にあると考えられています（サナモアはこの領域の紫外線を放射しません）。

#### ②ポルフィリン症

ポルフィリンとは体内で生成される化学物質で、血色素並びにチトクロームの合成過程に生じる中間体ですが、健康人では産生量が精密に調節されているために極微量しか存在しません。この光線過敏を起こすこともありません。しかし極稀にポルフィリン代謝異常によって生成並びに尿中排泄が増加することになります。この状態をポルフィリン症と言います。一部のポルフィリン症で皮膚の光線過敏を伴います。

ポルフィリン代謝異常は、主として先天性（遺伝）ですが、一部続発性に起こることもあります。大別すると骨髄性と肝性の二種類があり、それぞれに様々な病型があり、特有な症状を呈します。

主な症状は、皮膚光線過敏症、赤色ないし黒褐色尿、腹部症状、神経症状、循環器症状などです。なお作用波長は可視光線領域にあり、窓越しの光線でも発症します。

#### ③色素性乾皮症

極めて稀な病気です。遺伝性があり血族結婚に多く、知能低下を伴うこともあります。顔部幼少児期から日光を浴びた顔

や手に紅斑が生じ、沢山の小さな色素斑と白斑が入り混じり、皮膚は異常に乾燥してざらざらした感じになります。どんなに日に当たらないように注意しても、殆どの症例で一〇歳迄に皮膚に悪性腫瘍を生じます。

### おわりに

地上のあらゆる生物は太陽とのかかわりの中で進化し今日に及んでいます。この点から考えても、太陽光線の弊害を云々することは、食べ物や公害を論じることと一脈通じるところがあります。日光過敏症についても成因について理解を深めれば、原則として日光に責めを帰すべきではないことが分かります。例えば日頃日光に当たらない人が突然、しかも長時間日光を浴びて日光皮膚炎を起こしたり、人工的に作られた化学物質が原因で日光過敏を起こしたとしても、日光の責任にするのは余りに本末転倒と言わざるをえません。

太陽光線の持つ特質を理解した上で上手に利用すれば、光線は私達に多大な利益を齎してくれます。この点について認識を深め、「薬（あつもの）に懲りて腫（なます）を吹く」愚かさを冒さないため、本文が幾ばくかでもお役に立つことを願っています。

サナモア



サナモア光線協会

趣意書

天地創造の昔から、真の光、即ち太陽光線は、私たちに限らない恩恵を与えています。サナモア光線療法は、この太陽光線の健康増進、疾病予防および治療効果を利用した治療法です。従って、目に見える可視光線だけでなく、目には見えないが無くてはならない紫外線や赤外線を目的に感応して適切に放射しなければなりません。

このサナモア愛用者を以て、光線療法の研究を行うと共に、啓蒙普及活動を行うためサナモア光線協会を設立しました。サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同戴いた会員にて構成し、季刊紙「健康と光線」を発行します。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

協会では、会員を募集しております。  
入会希望者は、左記宛御申込み下さい。

〒153 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL (03) 七九三—五二八一  
(七二—五三三三)

(本紙の無断転用を禁止します。)